

市庁舎等すべての公共施設（庁用車を含む。）における燃料別温室効果ガス排出量

燃 料	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	※※令和5年度 (再エネ導入分を考慮)
電気	4,026,245	3,613,394	3,985,518	4,175,976	3,773,908	3,765,870
都市ガス	1,606,032	1,555,301	1,667,645	1,828,868	1,855,124	1,855,124
灯油	28,969	23,812	20,983	13,456	14,023	14,023
ガソリン	39,793	31,137	30,867	33,074	29,354	29,354
軽油	7,596	5,483	5,344	5,266	5,070	5,070
A重油	186,990	162,600	186,990	195,120	181,841	181,841
LPG	8,770	8,436	11,064	11,898	12,004	12,004
※メタン等	1,797	1,522	1,476	1,522	1,482	1,482
計 (kg-CO <sub>2</sub> )	5,906,192	5,401,685	5,909,887	6,265,180	5,872,806	5,864,768
基準年度対比 (%)	基準年度	△ 8.5	0.06	6.1	△ 0.57	△ 0.7

※メタン等とは、庁用車の走行等により排出される温室効果ガスであるメタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンを指します。

※※公共施設から排出されるCO<sub>2</sub>を削減するためには、公共施設で使用される電力をCO<sub>2</sub>を排出しない再生可能エネルギー由来の電力に転換していく必要があります。市では令和4年1月より、本庁舎・西庁舎で、令和4年6月より環境楽習館において、再生可能エネルギー100%電力の導入を始めました。令和5年度はこれらの庁舎等で合計221,090kWhの電力を導入し、8,038kg-CO<sub>2</sub>（スギ（1本分の吸収量を8.8kgとして計算）の木約913本分）の削減効果を上げました。

